



ごあいさつ

園部町・八木町・日吉町・美山町合併協議会
会長 園部町長 野中 一 二 三

園部町・八木町・日吉町・美山町の法定合併協議会が、各町の3月定例議会での議決を経て、本年4月1日付けで発足しました。

21世紀を迎え、地方分権が推進される中、少子高齢化の進行、交通網の整備による日常生活圏の広域化、高度情報化社会の進展が急速に進む一方で、税収の落ち込み、地方交付税の減額等もあって財政状況はますます厳しさを増すなど市町村をとりまく情勢は大きく変化しております。

こうした時代の変化の中で、市町村には、行政の効率化や財政基盤の強化を図るとともに、行政サービスの維持・向上や広域的な視点に立った新しいまちづくりを行うことが大きな課題となっており、そうした課題に対応していくためには、市町村合併の実現が強く求められております。

このため、4町では、それぞれの町の独自性、主体性を活かした「ゆるやかな合併」を基本として、住民の皆様が合併で不便を感じられない施策を実施し、将来的には京都中部地域での広域的なまちづくりを目指して協議の促進を図り、平成16年度中の一日も早い知事への申請と合併実現に努力することにいたします。

本協議会では、4町の町長、議会の代表や学識経験者からなる委員が定期的に参集し、将来、住民の皆様が合併して本当によかったと実感していただけるような合併の実現を目指して、さまざまな課題や新しい市のまちづくりについての協議を進めていくことにしています。

また、協議会には、専門分野ごとに4つの小委員会が設置されており、さらに各町助役等で組織する幹事会、担当職員で組織する10の専門部会や26の分科会が置かれ、それぞれの分野、段階で、将来への展望を見据えた専門的な協議、検討を行うことにしています。

協議会では、今後さらに住民の皆様にも合併についての関心を高めていただき、一緒に考えていただくため、こうした協議の経過や合併に関する様々な情報を「合併協議会だより」、「合併協議会ホームページ」等によりお知らせし、住民説明会等も行うこととしておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

これまでの主な経緯

○平成13年8月9日
京都中部1市8町で構成する「京都中部地域行政改革推進会議」を設置

○平成14年7月15日
北桑田・船井郡の8町の長等で構成する「北桑田・船井地域分科会」を設置

○平成14年12月2日
北桑田郡美山町・船井郡7町の長等で構成する「北桑田・船井地域任意合併協議会」を設置

○平成15年12月9日
第7回北桑田・船井地域任意合併協議会において丹波町、瑞穂町、和知町の離脱を了承し、4町で合併協議を進めることとなる。

○平成16年1月26日
第8回北桑田・船井地域任意合併協議会において、基本的な事項の確認として将来は亀岡市を含む1市7町の合併を視野に、